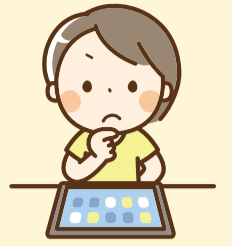




たちかわ電子図書館を使ってみよう!



図書館では、令和3年1月より「たちかわ電子図書館」を開始しています。
電子図書館は、パソコンやスマートフォン、タブレットPCを使って
24時間無料で電子書籍の閲覧や貸出、返却ができるサービスです。

☎中央図書館 ☎(528) 6800

電子図書館を利用できる方

市内在住・在学・在勤の方で、有効な市図書館資料利用カードをお持ちの方(黄色のカード)



市立小・中学校に通っている児童・生徒(青色のカード)



最新ニュース! 児童・生徒向け電子書籍読み放題パックを導入

令和4年6月1日(水)から、同時アクセス数(利用者数)や貸出冊数に制限のない児童・生徒向け電子書籍読み放題パックを導入しました。

読み放題パックでは、人気の本を何人でも同時に読むことができるため、学校での「朝読書」への活用や、クラス全員が同じ資料を使用する授業で活用することが期待できます。

子ども向け読み物として定評のある講談社青い鳥文庫や角川つばさ文庫など、300点の作品(『赤毛のアン』、『名犬ラッシー』、『家なき子』等)を読むことができます。

朝読書の風景



三小



西砂小

最新ニュース! 新たな学習・読書スペースを開設

中央図書館では3階にあるビデオやレーザーディスクの視聴席を廃止し、市と包括連携協定を結んでいるIKEA立川から机や椅子等の寄贈を受け、新たな学習・読書スペースを開設します。詳細につきましては7月10日号の「広報たちかわ」でお知らせします。

電子書籍の利用方法

図書館ホームページから「たちかわ電子図書館」のサイトにアクセス。または、2次元コードからアクセス。



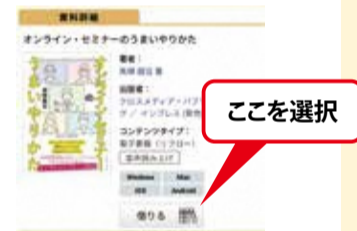
ID(利用カードの番号)とパスワードを入力し、ログイン。



特集、ジャンル、検索などで読みたい本を探す。



「借りる」ボタンを選択すると、ブラウザ上で本が読めるようになります。



- 貸出点数 3点まで
- 貸出期間 14日間(次に予約が無い場合に限り1回まで延長可)
- 予約点数 3点まで(取り置き期間は7日間)

※電子書籍の資料点数は小説、実用書(料理や健康・ダイエット、旅行等)、児童書など約6,000点をそろえ、月に約2,000人の利用者が約9,000点借りています。

電子図書館 Q & A

Q 導入した経緯は?

A 令和2年の4~5月にかけて緊急事態宣言により図書館が臨時休館せざるを得なかったことから、図書館に足を運んでもらわなくても本を貸し出せる電子図書館を導入しました。

Q 導入後の利用状況は?

A 開始当初は30~50歳代の利用者が全体の6割を占めていました。現在、立川市では、子どもたちに利用してもらえよう力を入れています。市立小・中学校に通う児童・生徒に気軽に本に親しんでもらうため、電子図書館

の利用カードを配布しました。1人1台配布されているタブレットPCでの利用も促進し、現在は利用者の8割を児童・生徒が占めています。

Q たちかわ電子図書館が力を入れているところは?

A 立川市の大きな特徴のひとつに、民間事業者との連携があります。東京立川こぶしロータリークラブや地元企業の株式会社壽屋、株式会社立飛ホールディングスに電子書籍のコンテンツ代を負担していただき、特に小・中学生向けのコンテンツを増やしています。図書館の予算は限られているため、さまざまな支援をいただきながら電子書籍コンテンツを充実させ、飽きのこない工夫を続けていきます。

学校閉庁日のお知らせ

教員の働き方改革の一環として、夏季休業期間中、全小・中学校に「学校閉庁日」を設定します。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、児童・生徒の生命に関すること等、緊急の事態が起きた場合は、立川市役所の代表電話☎(523)2111へご連絡ください。

令和4年8月8日(月)から12日(金)までの5日間

☎教育総務課庶務係・内線2465